

|    |    |    |      |
|----|----|----|------|
| 教科 | 音楽 | 学年 | 第3学年 |
|----|----|----|------|

| 単元名                 | 時数 | 単元の到達目標(小単元のねらい)                                              | 単元のとまりの評価規準                                                                       |                                                                |                                                                      |
|---------------------|----|---------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|
|                     |    |                                                               | 知識・技能                                                                             | 思考・判断・表現                                                       | 主体的に学習に取り組む態度                                                        |
| ○歌唱「花」「荒城の月」        | 4  | 曲想と音楽の構造や歌詞の内容、背景の関わりを理解して、工夫しながら表現する。                        | ○曲想と音楽の構造や歌詞の内容と背景との関わりについて理解している。<br>○創意工夫をした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音など技能を身に付けている。    | ○リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、雰囲気を感じながら歌唱表現を工夫している。                        | ○曲想と音楽の構造や、歌詞の内容と曲の背景との関わりに関心を持ち、主体的・協働的に学習に取り組もうとしている。              |
| ○鑑賞「ブルタバ」           | 2  | 曲想と音楽の構造に関心を持ち、歴史や文化などの背景を理解しながら鑑賞する。                         | ○曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、その背景となる文化や歴史を理解している。                                         | ○音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、雰囲気を感じながら、社会における音楽の意味や役割について考えながら聴いている。   | ○曲想と音楽の構造との関わりや、文化や歴史、オーケストラの豊かな響きに関心を持ちながら主体的に取り組もうとしている。           |
| ○歌唱「帰れソレントへ」        | 2  | 声の音色や曲種に応じた発声について理解し、歌い方を工夫しながら表現する。                          | ○声の音色や響き、曲種に応じた発声について理解している。<br>○曲種に応じた歌い方のために必要な発声、言葉の発音などを身に付けている。              | ○音色、リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、雰囲気を感じながら曲にふさわしい歌唱表現を工夫している。              | ○声の音色や響き、言葉の特性と曲種に応じた発声に関心を持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。                     |
| ○鑑賞 オペラ「アイーダ」       | 2  | 曲想や背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりを理解しながら、美しさを味わう。                       | ○曲想と音楽の構造や、背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。                                        | ○音色や旋律などを感じ取り、曲や演奏、舞台表現における音楽の役割について考えながら味わって聴いている。            | ○曲想と音楽の構造や、曲の背景との関わりに関心を持ち、主体的・協働的に学習に取り組もうとしている。                    |
| ○鑑賞 「世界のさまざまな芸能や音楽」 | 2  | 世界のさまざまな芸能や音楽の特徴を感じ取りながら、芸能における音楽の意味や役割を考え、多様な音楽を味わう。         | ○世界のさまざまな芸能や音楽の特徴と、その特徴から生まれる多様性について理解している。                                       | ○世界のさまざまな芸能や音楽の音色、リズム、旋律を感じ取り、芸能における音楽の意味や役割などを考えながら味わって聴いている。 | ○世界のさまざまな芸能や音楽に関心を持ち、主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。                       |
| ○創作 旋律をつくろう         | 4  | テーマに合う言葉や音を選び、言葉や音階の特徴を生かしながら旋律をつくり表現する。                      | ○音階や言葉などの特徴、音のつながり方を理解している。<br>○旋律や音楽をつくるために必要な音の選択や組み合わせの技術を身に付けている。             | ○リズムや速度などそれらの働きが生み出す雰囲気を感じ取りながら、まとまりのある創作表現をしている。              | ○音階や言葉などの特徴、音のつながり方の特性を生かした創作表現に関心を持ち、主体的・協働的に創作の学習に取り組もうとしている。      |
| ○鑑賞 文楽「義経千本桜」       | 2  | 文楽の音楽の特徴と、文化や歴史、他の芸術との関わりを理解しながら、音楽表現の特徴を味わう。                 | ○文楽の音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。                                       | ○文楽の音色や旋律などを感じ取り、音楽表現の共通性や固有性について考えながら味わって聴いている。               | ○文楽の音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心をもって、主体的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。        |
| ○鑑賞 歌舞伎「勧進帳」        | 3  | 歌舞伎の音楽の特徴と、文化や歴史、他の芸術との関わりを理解しながら生活や社会における音楽の意味や役割を考えながら鑑賞する。 | ○歌舞伎の音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。                                      | ○歌舞伎の音楽の音色や旋律などを感じ取り、生活や社会における音楽の意味や役割について考えながら味わって聴いている。      | ○歌舞伎の音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心を持ちながら、主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。 |
| ○器楽 箏「六段の調べ」        | 4  | 箏の音色や奏法の違いによるさまざまな表現など曲想の変化を身に付けたりしながら表現する。                   | ○曲想とさまざまな奏法を生かしながら、表現している。                                                        | ○音色やリズム、旋律や形式などを理解しながら、曲にふさわしい表現を工夫している。                       | ○曲想と音楽の構造との関わり、箏曲の特徴とその背景となる文化や歴史に関心を持ち主体的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。         |
| ○鑑賞 バレエ「くるみ割り人形」    | 2  | バレエの音楽の特徴と、文化や歴史、他の芸術との関わりを理解しながら、音楽の美しさを味わう。                 | ○バレエの音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。                                      | ○バレエの音楽の音色や旋律などを感じ取り、他の芸術との関わりを考えながら味わって聴くことができる。              | ○バレエの音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心を持ちながら、主体的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。     |
| ○混声四部合唱<br>○式歌      | 8  | 歌唱の曲想や音楽の構造、歌詞の内容など曲との関わりを考えながら、声部の響きを全体に感じ取り、曲にふさわしい表現をする。   | ○曲想と音楽の構造や、歌詞の内容、曲の背景との関わりについて理解している。<br>○全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技術を身に付けている。 | ○リズムや旋律、強弱などの働きが生み出す性質や雰囲気を感じ取りながら、曲にふさわしい歌唱表現を工夫することができる。     | ○曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを考え、声部の役割と全体の響きの感心を持ち、主体的・協働的に歌唱の学習に取り組もうとしている。  |